



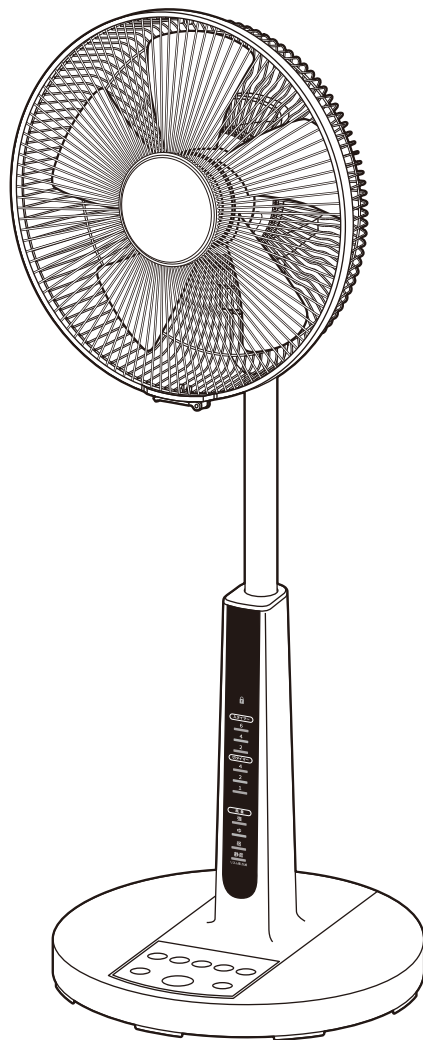
取扱説明書

保証書付

家庭用

- 業務用としてご使用にならないください。
- 他の用途でご使用にならないください。
思わぬ事故の原因になります。

DCモーター 30cmハイリビング扇風機 YHX-GGD30 (ワイヤレスフルリモコン)



目 次

■ 安全上のご注意	1~3
■ 各部の名称	4
■ 組み立てかた	5~8
■ リモコンの準備	9
■ 操作部と表示部の名称	10
■ 使いかた	
● 電源プラグをコンセントに差し込む	11
● 運転する	11
● 風量を設定する	12
● リズム風運転を設定する	12
● 消音モードを設定する	12
● 切タイマーを設定する	13
● 入タイマーを設定する	13
● 切タイマーと入タイマーを同時に設定する	14
● 左右自動首振り運転を設定する	15
● チャイルドロックを設定する	15
● 風向きを上下、左右にかえる	16
● 高さを調節する	16
● 使用後は	16
■ お手入れと保管	17~19
■ 仕様	20
■ 故障かな?と思ったら	20
■ 長期使用製品についてのご注意	21
■ アフターサービスについて	21
■ MEMO	22
■ 保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。 FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社扇風機をお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。



●記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は、電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



警告



分解、修理、改造をしない

- けが・感電・火災の原因になります。
- ※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

分解禁止



禁止

交流100V以外で使用したり、コンセントや配線器具（延長コードなど）の定格を超える使いかたはしない

- タコ足配線などで定格を超えると、異常発熱・火災の原因になります。
- また、インバーター電源などを使用すると誤作動することがあります。



電源プラグは、根元まで確実に差し込む

- 発熱・感電・火災の原因になります。

指示に従う



禁止

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、差し込みがゆるいときは、使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。



定期的に電源プラグのほこりをふき取る

- 電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、ショート・感電・火災の原因になります。
- 電源プラグのほこりは、乾いたふきんでふき取る。
- 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。

指示に従う



禁止

電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、たばねて使用しない

- ショート・感電・火災の原因になります。
- 結束バンドは、必ずはずす。



異臭、異常、故障、破損があったり、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは、直ちに使用を中止する

- けが・感電・火災の原因になります。
- ※異常・故障例
21ページの「長期使用製品についてのご注意」を参照し、異常があるときは、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

指示に従う



禁止

電源コードの上に重いものやベースをのせたり、挟み込まない

- ショート・感電・火災の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

- ショート・感電の原因になります。

警告



お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く

●けが・ショート・感電の原因になります。



組み立ては、確実におこなう

指示に従う

●転倒したり、運転中に部品がはずれて、羽根が破損したり、飛散するなどして、けがの原因になります。



可燃性ガスや引火性のもの（ガソリンやシンナーなど）がある場所で使用しない

禁止

●爆発・火災の原因になります。



お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない

禁止

乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しない

●けが・感電の原因になります。



すき間や開口部にピンや針金など金属物や異物を入れない

禁止

●ショート・感電の原因になります。



ガードやモーター部に布などをかけたり、かぶせてふさぐなどして使用しない

禁止

●モーターの過熱・火災の原因になります。



水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない

水ぬれ禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。



組み立てや取りはずしのときに支柱だけを立てたり、電源プラグをコンセントに差し込まない

禁止

●不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。



組み立てや収納するときに、高さ調節ボタンを押さない

禁止

●モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

◎羽根やガードを取りはずした状態で高さ調節ボタンを押さない。



浴室など湿気の多い場所、雨や水のかかる場所で使用しない

禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。



ガードの中、可動部、すき間に指や棒などを入れない

禁止

●指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。

◎特にお子さまには、注意する。



運転中にガードを持って風向きをかえない

禁止

●ガードを持って強く操作すると、羽根がガードにあたることもあり、羽根が破損したり、飛散するなどして、けがの原因になります。



包装用ポリ袋は、お子さまの手の届かない場所に保管する

指示に従う

●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして、窒息する原因になります。

注意



電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない

禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

◎必ず電源プラグを持って引き抜く。



次のような場所で使用しない

禁止
















●変質・変形・感電・火災の原因になります。

◎火気や熱源（コンロやストーブなど）の近く、直射日光のあたる場所、高温になる場所。

◎厨房や工場など油や油煙が発生する場所。

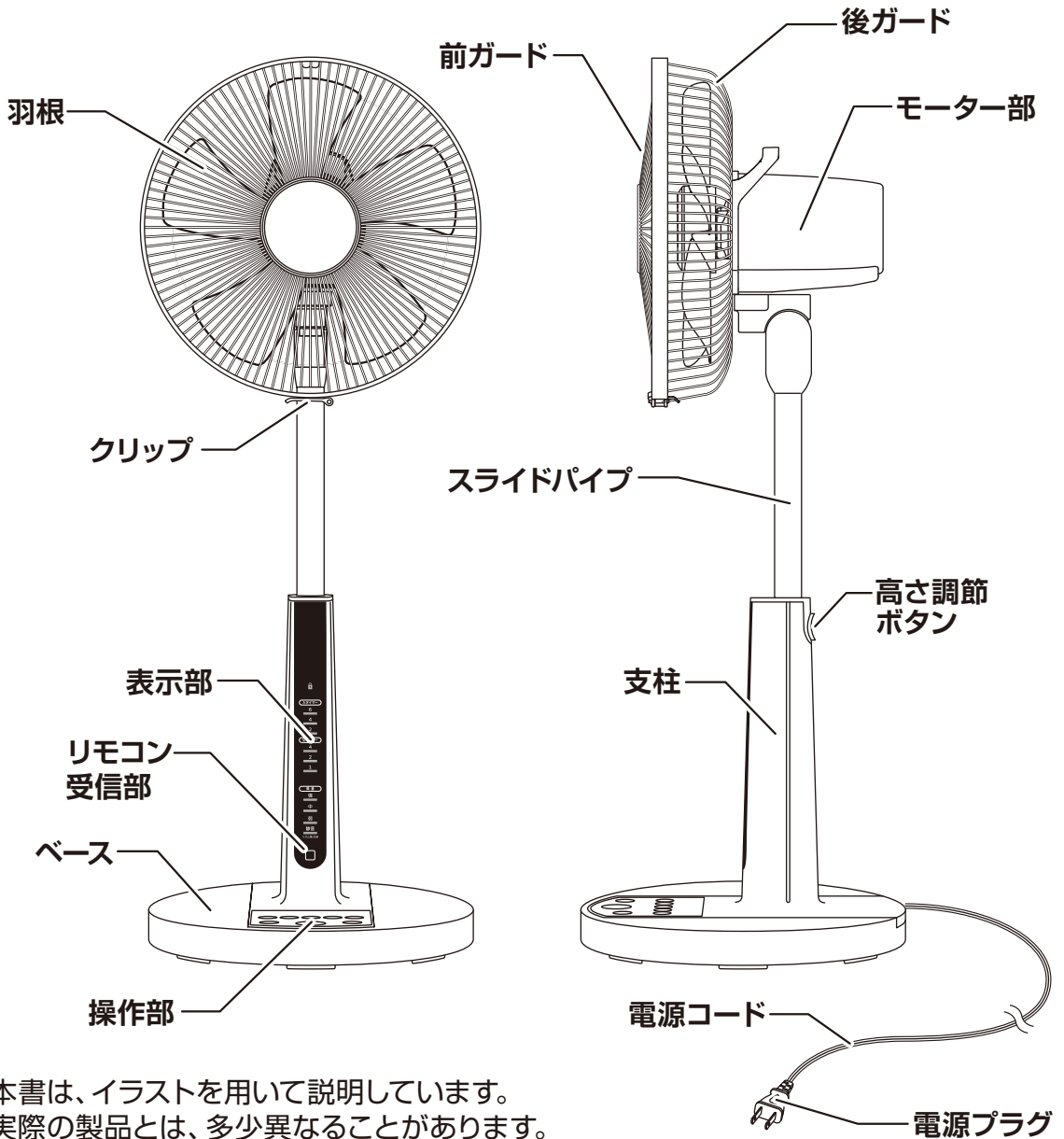
◎ほこりや金属粉の多い場所。

⚠ 注意

 業務用には使用しない <ul style="list-style-type: none">● 無理な負担がかかり、破損・故障の原因になります。 禁止	 屋外で使用しない <ul style="list-style-type: none">● 故障・感電・火災の原因になります。 禁止
 カーテンなどの障害物の近くや不安定な場所で使用しない <ul style="list-style-type: none">● カーテンなどが吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。● 不安定な場所に設置すると、転倒や落下して、破損・故障・けがの原因になります。 禁止	 犬や猫などがいる部屋で使用するときは、十分注意する <ul style="list-style-type: none">● 本体や電源コードを傷め、故障・感電・火災の原因になります。 指示に従う
 運転中のガードに頭髮や衣類（ひも類）を近づけない <ul style="list-style-type: none">● 頭髮や衣類が巻き込まれ、破損・故障・けがの原因になります。 禁止	 市販の扇風機カバーをガードに取り付けるときは、たるみがないものを使用する <ul style="list-style-type: none">● たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。 指示に従う
 風を長時間、身体にあてない <ul style="list-style-type: none">● 健康を害する原因になります。 禁止	 入タイマーを設定しているときは、ガードや羽根に触らない <ul style="list-style-type: none">● 急に運転が開始して、けがの原因になります。 禁止
 手でガードやモーター部を押さえて、左右自動首振り運転を停止させない <ul style="list-style-type: none">● 故障の原因になります。 禁止	 扇風機を移動するときは、次のことに注意する <ul style="list-style-type: none">● 設置場所が傷ついたり、故障・ショート・火災の原因になります。◎ 運転中に移動させない。移動するときは、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く。◎ 電源コードを持って扇風機を引っ張らない。◎ 扇風機を引きずらない。 指示に従う
 運転停止直後にお手入れをしない <ul style="list-style-type: none">◎ モーター軸付近が熱くなっていることがあるので注意する。 禁止	 お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない <ul style="list-style-type: none">● 変色・変質・破損の原因になります。◎ お手入れは、17～19ページの「お手入れと保管」を参照する。 禁止
 落としたり、強い衝撃を与えない <ul style="list-style-type: none">● 破損・故障・けがの原因になります。 禁止	
 掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない <ul style="list-style-type: none">● 変色・変質・破損の原因になります。 禁止	
 コイン形リチウム電池の取り扱いには、十分注意する <ul style="list-style-type: none">● 傷害・破裂・火災の原因になります。◎ 分解したり、改造をしない。◎ 加熱したり、火の中に入れない。◎ 乳幼児の手の届く場所に置いたり、保管しない。誤飲の原因になります。※ 万一飲み込んだときは、すぐに医師にご相談ください。 指示に従う	

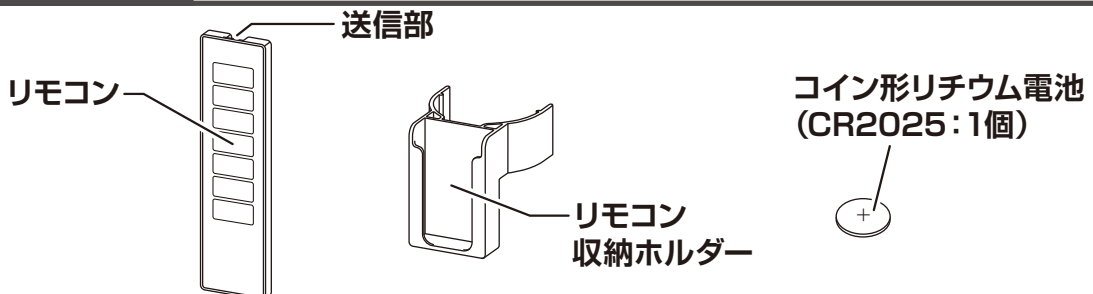
各部の名称

本体



●本書は、イラストを用いて説明しています。
実際の製品とは、多少異なることがあります。

付属品



組み立てかた

※組み立てのときは、けがをしないように十分に注意ください。

支柱だけを立てない。

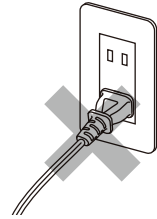
電源プラグをコンセントに差し込んだまま組み立てをしない。

警告



組み立てや取りはずしのときに支柱だけを立てたり、電源プラグをコンセントに差し込まない

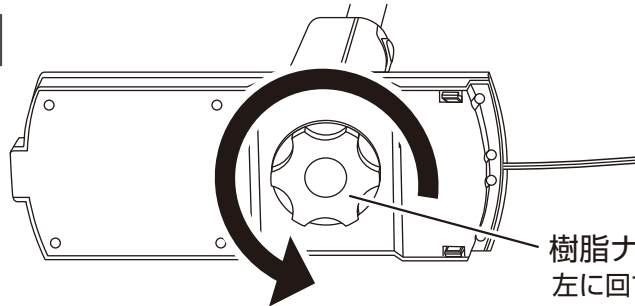
●不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。



ベースと支柱の組み立て

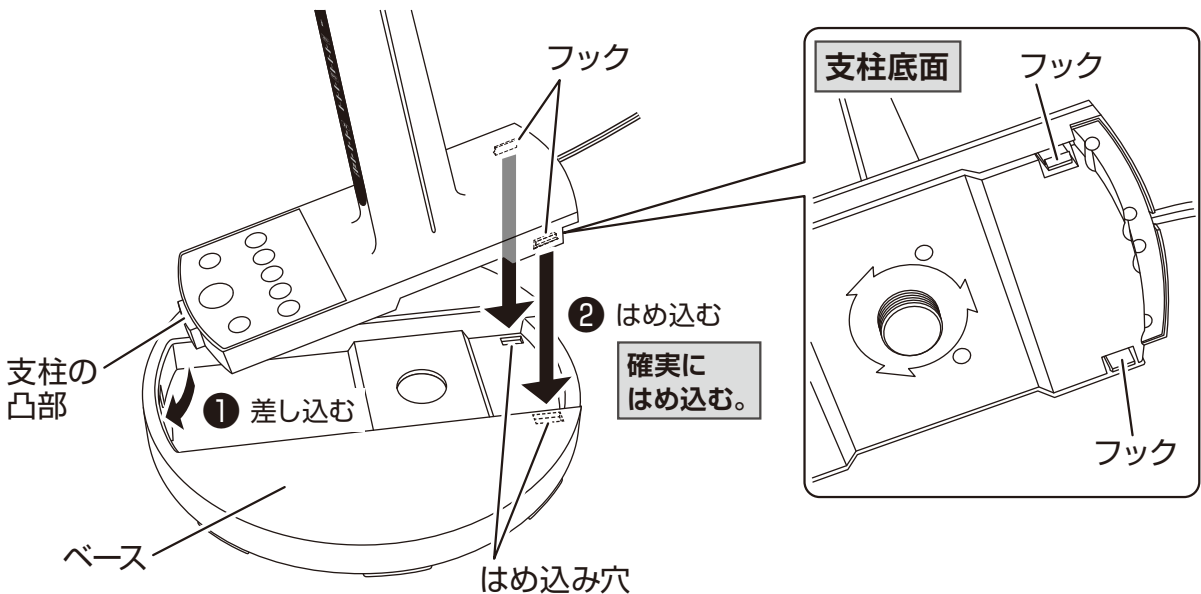
●支柱底面の樹脂ナットを取りはずします。

支柱底面



樹脂ナット
左に回す(反時計回り)

●支柱の凸部をベースに差し込んでから、支柱のフックをベースのはめ込み穴に、はめ込みます。(フックとはめ込み穴は、左右にあります)



注意

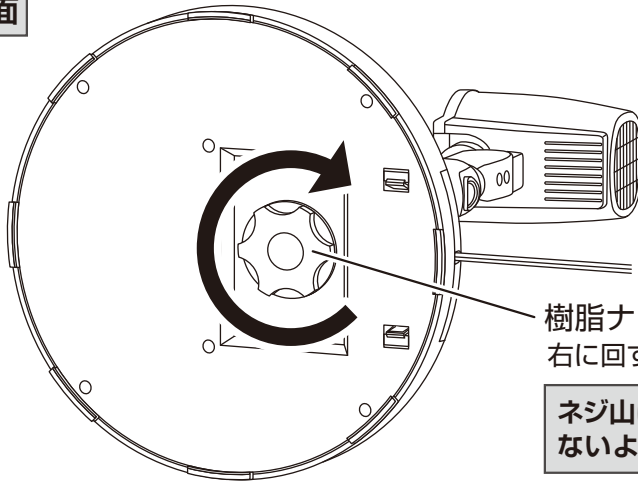
※ベースと支柱を組み立てるときに、電源コードを挟み込まないように注意してください。電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。

組み立てかた

ベースと支柱の組み立て つづき

- 組み立てたベースと支柱を横向きにし、樹脂ナットを締めつけて固定します。

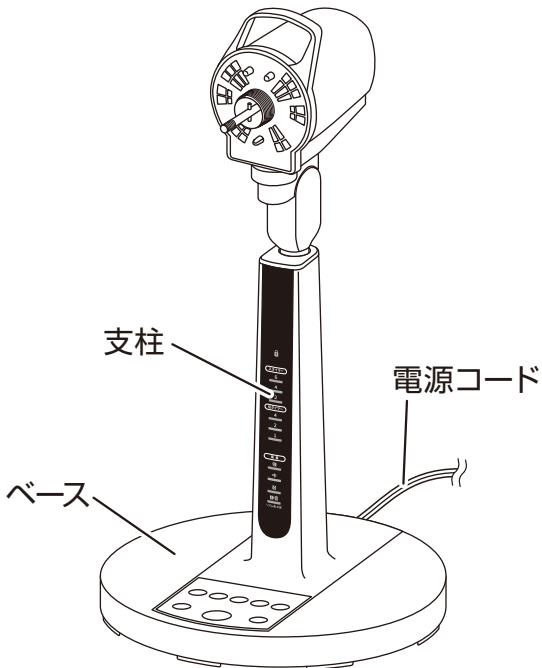
ベース底面



樹脂ナット
右に回す (時計回し)

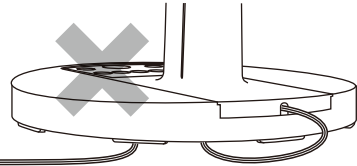
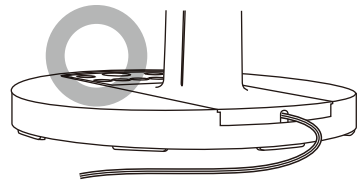
ネジ山に注意し、傾きの
ないよう確実に締めつける。

- 組み立てたベースと支柱を立てて、ガードや羽根の組み立て準備をします。



立てたとき、ベースがずれたり、
落下しないか確認する。

設置するときの注意



※電源コードの上に、ベースをのせない
てください。

警告



電源コードの上に重いものやベースを
のせたり、挟み込まない

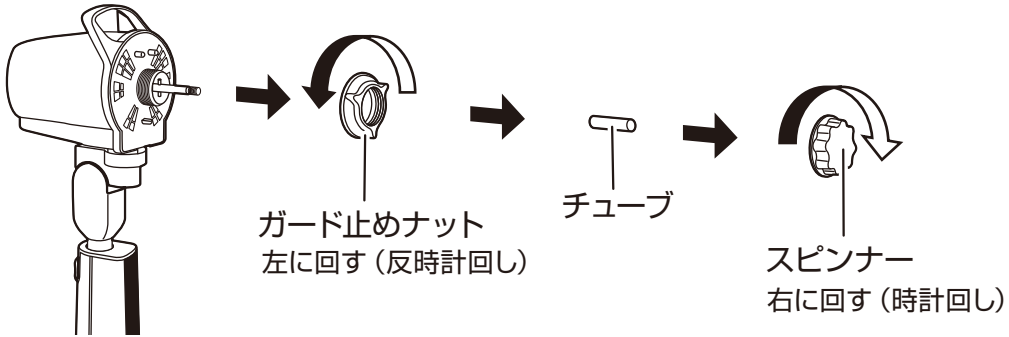
禁止

●ショート・感電・火災の原因になります。

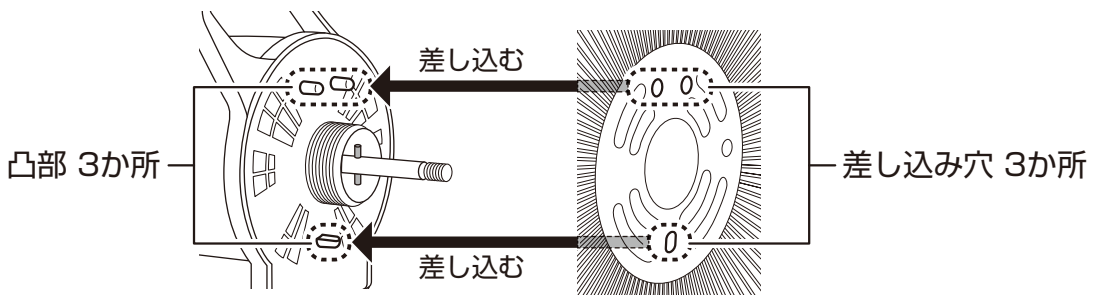
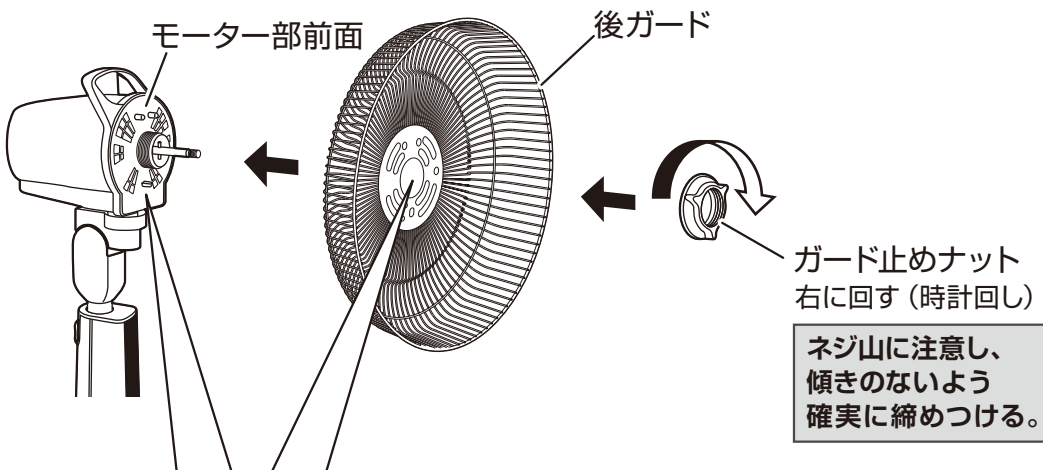
組み立てかた

後ガードの組み立て

- スピンナー、チューブ、ガード止めナットを取りはずします。
※チューブは、保管のとき必要ですので捨てないでください。



- モーター部前面に後ガードを差し込み、ガード止めナットを締めつけて後ガードを固定します。

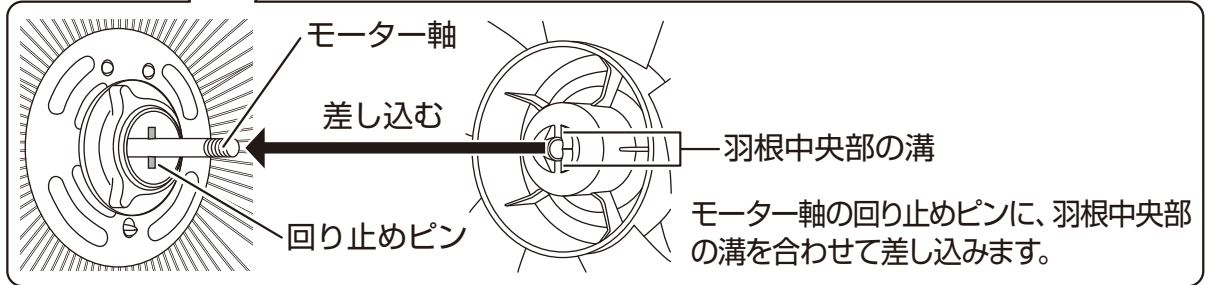
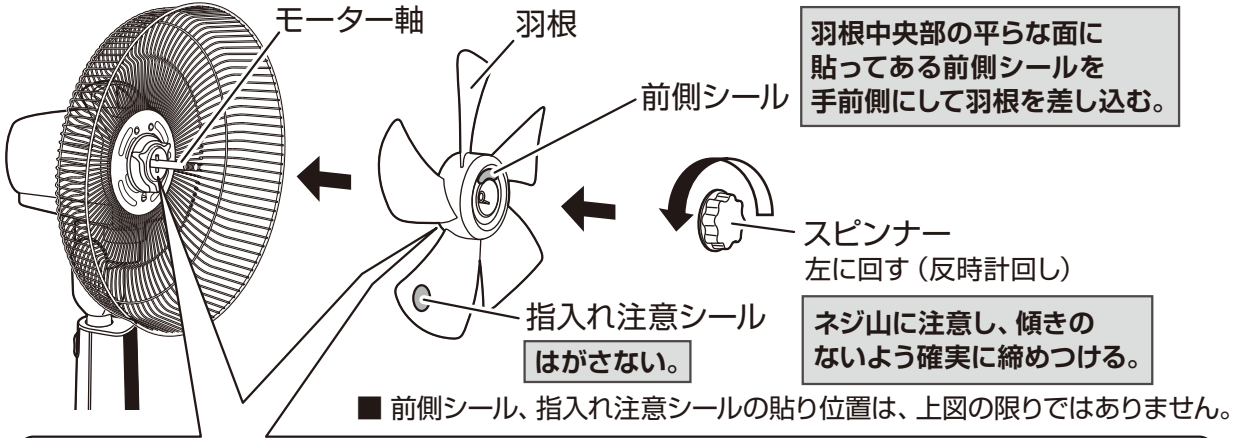


モーター部前面の凸部3か所に、後ガードの差し込み穴3か所を合わせて差し込みます。

組み立てかた

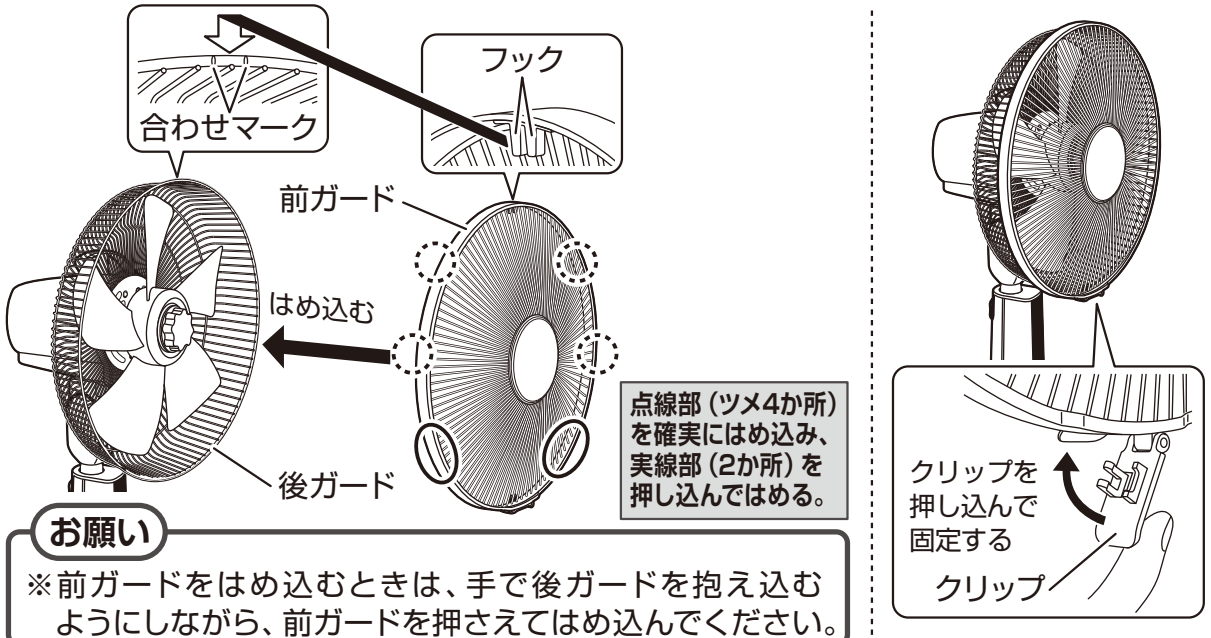
羽根の組み立て

- 羽根をモーター軸に差し込み、スピナーを締めつけて羽根を固定します。



前ガードの組み立て

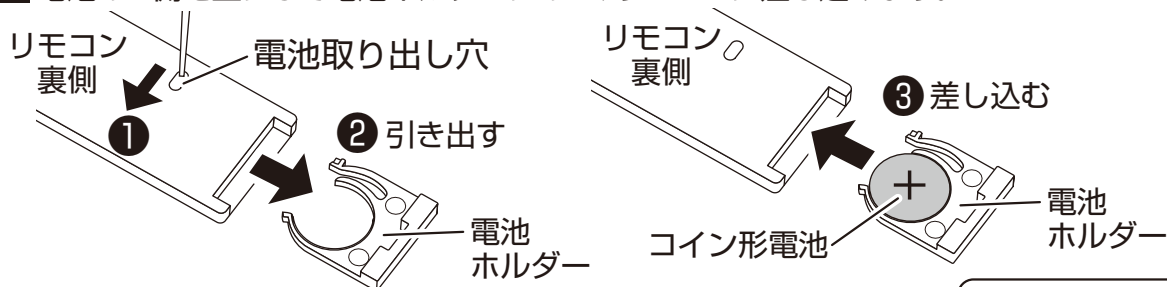
- 後ガードの合わせマークに、前ガードのフックを掛けます。
- 前ガードを押さえて後ガードにはめ込み、クリップで固定します。



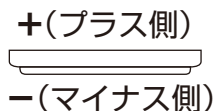
リモコンの準備

コイン形リチウム電池の入れかた

- 1 リモコン裏側の電池取り出し穴にピンなどを差し込み、①の矢印の方向へスライドさせます。
- 2 スライドさせた状態のまま、電池ホルダーを引き出します。
- 3 電池の+側を上にして電池ホルダーにのせ、リモコンに差し込みます。



- ※付属のコイン形リチウム電池は、テスト用のため早く消耗することがあります。リモコン操作ができなくなったときは、電池を交換してください。
- ※交換用電池は、市販のコイン形リチウム電池 CR2025 1個をお買い求めください。



注意

- ※電池の+と-を間違えないように、正しく入れてください。
- ※損傷（変形や傷）があったり、異物が付着した電池は、使用しないでください。
- ※液漏れしたときは、素手で液に触れないでください。万一触れたときは、水でよく洗い医師にご相談ください。
- ※リモコンを長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- ※使用済みの電池を廃棄するときは、+と-それぞれの電極にビニルテープを貼って必ず絶縁し、自治体の指導に従って廃棄してください。

操作のしかた

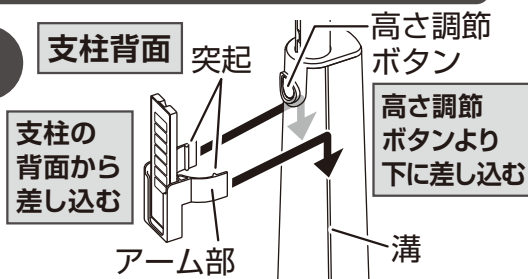
- リモコン送信部をリモコン受信部に向け、ボタンを押して操作します。
- リモコンで操作できる範囲は、約3mです。
- 次のような場所では、リモコンで操作できないことがあります。
 - リモコン送信部とリモコン受信部の間に、障害物（ガードや羽根含む）がある場所。
 - リモコン受信部に、直射日光や照明器具などの強い光があたる場所。
 - インバーター照明器具を使用している場所。

注意

- ※リモコンを落としたり、踏んだり、リモコン送信部を傷つけたり、液状のものをかけないでください。リモコンで操作できなくなる原因になります。

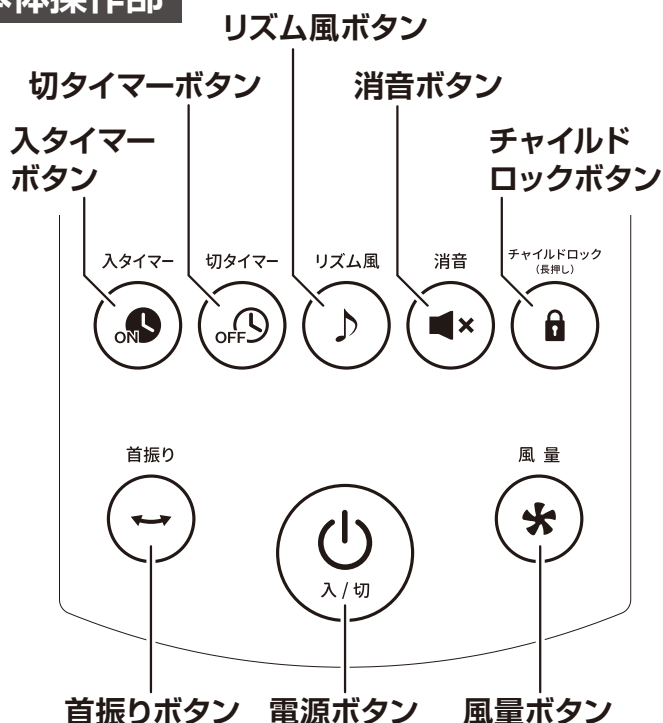
リモコン収納ホルダーの取り付けかた

- リモコン収納ホルダーのアーム部内側にある突起を支柱背面から支柱の溝に差し込み、軽く止まるまでリモコン収納ホルダーをおろします。
- 無理におろしたり、支柱の下から差し込むと破損する原因になります。

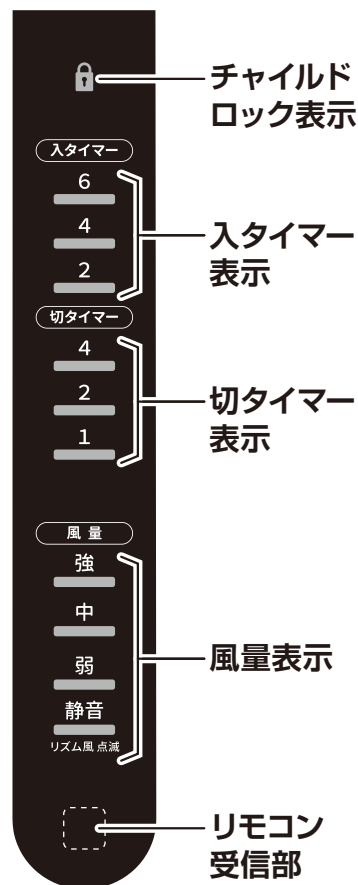


操作部と表示部の名称

本体操作部



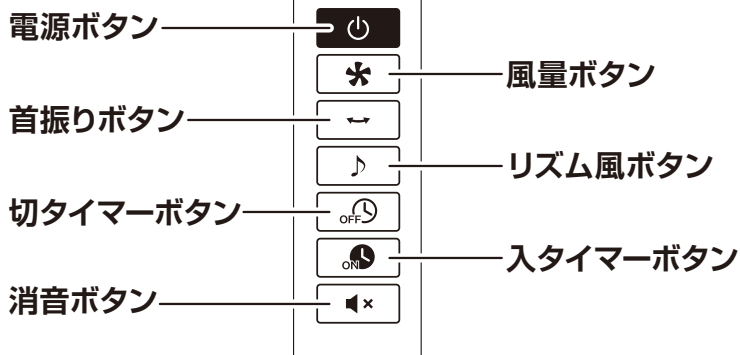
本体表示部



お知らせ

- 本体操作部や表示部の一部が暖かくなることがありますが、故障ではありません。

リモコン操作部



本体、リモコンのボタン操作についてのお願い

- ※ ボタンは、2つ以上同時に押さないでください。

お知らせ

- リモコンでは、チャイルドロックの設定/解除はできません。

使いかた

※扇風機をご使用になるときは、事故防止のため下記を必ずお守りください。

⚠ 警告

- ⊘ ガードの中、可動部、すき間に指や棒などを入れない
- 禁止 ● 指を挟んだり、回転部に触れてけがの原因になります。
- ◎ 特にお子さまには、注意する。

⚠ 注意

- ! 市販の扇風機カバーをガードに取りつけるときは、たるみがないものを使用
- 指示に従う ● たるみがあるとガードに吸い込まれ、破損・故障・けがの原因になります。

必ずお守りください

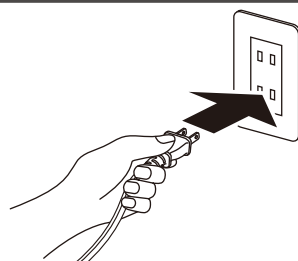
※ガードを取りはずしての運転は、大変危険ですので絶対におこなわないでください。

電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグを根元まで、確実にコンセントに差し込みます。

⚠ 警告

- ⊘ 電源コードをたばねて使用しない
- 禁止 ● ショート・感電・火災の原因になります。
- ◎ 結束バンドは、必ずはずす。



運転する



- 電源ボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、風量表示「静音」が点灯して風量「静音」で運転を開始します。
- もう一度電源ボタンを押すと、運転を停止します。(電源切)

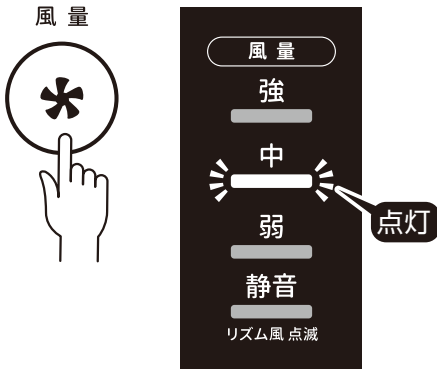
風量表示「静音」が点灯

メモリー機能について

- 運転終了時の設定状態を記憶する、メモリー機能がついています。
- メモリー機能が働いていると次に運転するとき、前回運転終了時の設定状態で運転を開始します。
 - 前回運転終了時の「風量」、「リズム風運転」、「消音モード」、「左右自動首振り運転」の設定状態がメモリーされます。
 - メモリー機能は、電源プラグをコンセントから抜くなど、電源が供給されなくなるとリセットされます。

使いかた

風量を設定する



風量「中」に設定したとき

- 運転中に風量ボタンを押します。
- ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、風量が下図のように順送りでかわります。
- 風量表示を見ながら設定します。

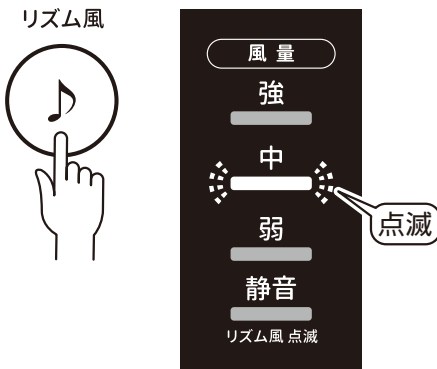


お知らせ

- 風量によっては、共振音がすることがありますが、異常ではありません。

リズム風運転を設定する

■ 自動的に風の強さをかえて運転します

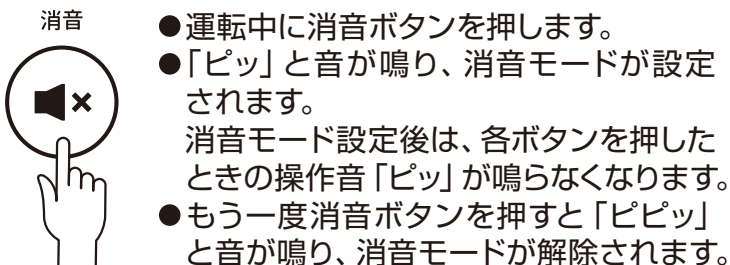


風量「中」でリズム風運転を設定したとき

- 運転中にリズム風ボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、設定中の風量表示が点滅にかわり、リズム風運転が設定されます。
- もう一度リズム風ボタンを押すと、リズム風運転が解除されます。

消音モードを設定する

■ ボタン操作時の音が鳴らないようにします



- 運転中に消音ボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、消音モードが設定されます。
消音モード設定後は、各ボタンを押したときの操作音「ピッ」が鳴らなくなります。
- もう一度消音ボタンを押すと「ピピッ」と音が鳴り、消音モードが解除されます。

消音モードボタンの操作音について

設定時は：「ピッ」と1回鳴ります。
解除時は：「ピピッ」と2回鳴ります。

お知らせ

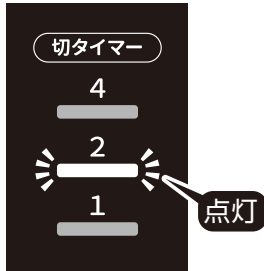
- 消音モードを設定中でも入タイマー設定時に限り、左右自動首振り運転の設定や解除をするときは、ボタン操作音が鳴ります。

使いかた

切タイマーを設定する

■ 設定時間が経過すると運転を停止します

切タイマー



切タイマーを2時間に設定したとき

- 運転中に切タイマーボタンを押します。ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、切タイマー時間が下図のように順送りでかわります。
- 切タイマー表示を見ながら設定します。

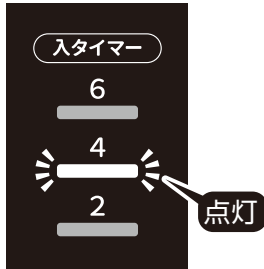


- 時間が経過すると切タイマー表示が変わり、運転停止までの残り時間を表示します。
- 風量は「静音」～「強」に設定できます。
- リズム風運転、消音モード、左右自動首振り運転を同時に設定することができます。

入タイマーを設定する

■ 設定時間が経過すると運転を開始します

入タイマー



入タイマーを4時間に設定したとき

- 運転停止中(電源切時)に、入タイマーボタンを押します。ボタンを押すごとに「ピッ」と音が鳴り、入タイマー時間が下図のように順送りでかわります。
- 入タイマー表示を見ながら設定します。



- 時間が経過すると入タイマー表示が変わり、運転開始までの残り時間を表示します。
- 入タイマーを設定すると、自動的に風量「静音」が設定されます。
- 風量は「静音」か「弱」に設定できます。
- リズム風運転、消音モード、左右自動首振り運転を同時に設定することができます。

お知らせ

- 入タイマーは、運転停止中(電源切時)か切タイマー設定後のみに設定できます。

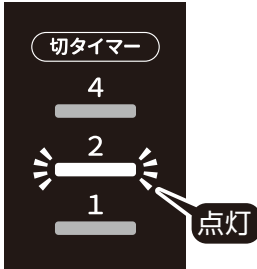
入タイマー設定時のメモリー機能について

- 消音モードと左右自動首振り運転がメモリーされているときは、入タイマーの設定と同時に消音モードと左右自動首振り運転が自動的に設定されます。
※消音モードと左右自動首振り運転が必要ないときは、それぞれのボタンを押して解除してください。
(それぞれのボタンを押すと「ピピッ」と音が鳴り、解除されます)
- 風量とリズム風運転は、メモリーされていても設定されません。

使いかた

切タイマーと入タイマーを同時に設定する

切タイマー

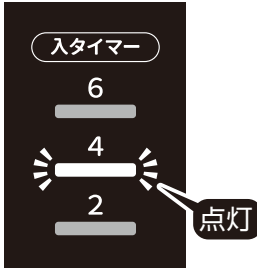


切タイマーを2時間に設定したとき

切タイマー

- 運転中に運転を停止するまでの時間を設定します。
- 風量は「静音」～「強」に設定できます。
- リズム風運転、消音モード、左右自動首振り運転を同時に設定することができます。

入タイマー



入タイマーを4時間に設定したとき

入タイマー

- 切タイマーで運転を停止してから、運転を再開するまでの時間を設定します。
- 風量は「静音」か「弱」に設定できます。
- リズム風運転、消音モード、左右自動首振り運転を同時に設定することができます。

切タイマーで消音モードと左右自動首振り運転を設定すると、入タイマーでも消音モードと左右自動首振り運転が自動的に設定されます。風量は「静音」に設定されリズム風運転は、自動的に設定されませんので、風量の変更やリズム風運転を設定するときは、それぞれのボタンを押して設定します。

運転中

運転を停止するまでの時間を切タイマーで設定

運転停止(待機)

運転を停止してから運転を再開するまでの時間を入タイマーで設定

運転再開

3時間で自動停止

お知らせ

- 切/入タイマーを同時に設定するときは、切タイマー設定後に入タイマーを設定します。
※入タイマーでの各設定や変更は、入タイマーボタンを押してから10秒以内におこなってください。
10秒以上経過すると運転中の表示にかわるため、各設定や変更ができなくなります。
- 入タイマーで設定した時間は、切タイマーで運転を停止してからカウントされます。
- 切/入タイマー同時設定後に切タイマーの設定を解除すると、入タイマーの設定も解除されます。

自動OFFタイマーについて(切り忘れ防止)

この扇風機は、安全のため運転開始から約8時間経過すると、自動的に運転を停止する機能がついています。

※再度運転を開始するときは、電源ボタンを押してください。

■ タイマーを設定しているときの自動OFFタイマーについて

- 切タイマー設定時は、切タイマーの設定時間で運転を停止します。
- 入タイマーで運転を開始したときは、安全のため約3時間で自動的に運転が停止します。

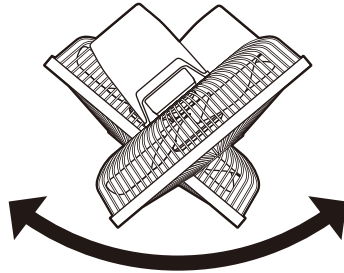
使いかた

左右自動首振り運転を設定する

首振り



- 運転中に首振りボタンを押します。
- 「ピッ」と音が鳴り、左右自動首振り運転が設定されます。
- もう一度首振りボタンを押すと「ピピッ」と音が鳴り、左右自動首振り運転が解除されます。



首振りボタンの操作音について

設定時は：「ピッ」と1回鳴ります。
解除時は：「ピピッ」と2回鳴ります。

お知らせ

- 首振りボタンの操作音は、消音モードを設定すると鳴らなくなりますが入タイマー設定時に限り、消音モードを設定中でもボタン操作音が鳴ります。

首振り機能について

- 首振り機構は、首振りモーターとその他連結部品で構成されており、首振り運転中に首振りモーターの回転音やギア音などがすることがありますが、異常ではありません。
※異常と思われる音がするときは、販売店やお客様サービス係に相談してください。

チャイルドロックを設定する

チャイルドロック
(長押し)



チャイルドロックを
設定したとき

- チャイルドロックボタンを長押しします。
- 「ピッ」と音が鳴り、チャイルドロック表示が点灯してチャイルドロックが設定されます。
- もう一度チャイルドロックボタンを長押しすると、チャイルドロックが解除されます。

お知らせ

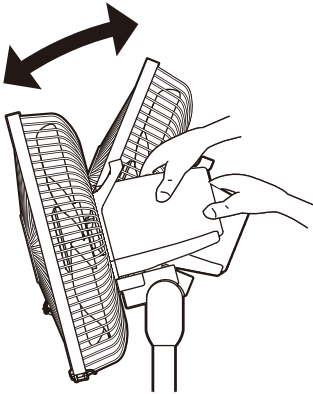
- チャイルドロックは、運転中か入タイマー設定後のみに設定できます。
- リモコンでは、チャイルドロックの設定/解除はできません。
- チャイルドロックを設定すると、電源ボタンの「切」以外の操作ができなくなります。
※電源ボタンを押して電源を切ったあとに再度運転をおこなうときは、チャイルドロックを解除してください。
チャイルドロックは、解除するまで続きます。
- 入タイマー設定後にチャイルドロックを設定すると、待機中はチャイルドロックの解除以外操作できません。

使いかた

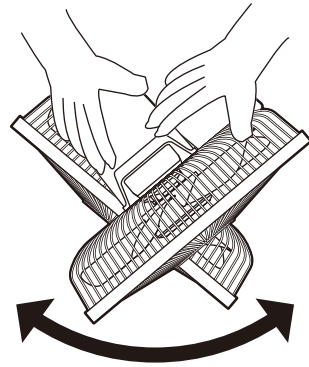
風向きを上下、左右にかえる(手動)

- 運転を停止して羽根が完全に止まってから、モーター部を持って上下、左右に動かします。
- カチカチと音が出る範囲まで、風向きをかえられます。

上下にかえるとき



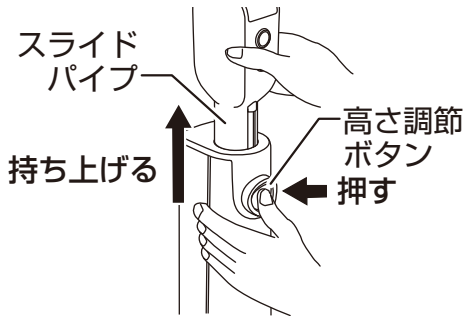
左右にかえるとき



高さを調節する

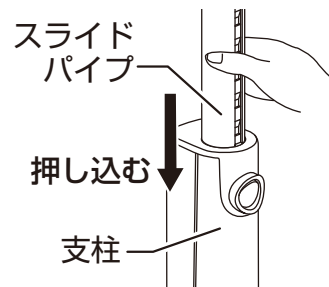
高くするとき

- 高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプを上を持ち上げます。



低くするとき

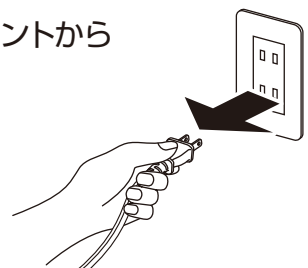
- スライドパイプを支柱に押し込みます。



低くするとき、高さ調節ボタンを押す必要はありません。

使用後は

- 電源ボタンを押して運転が停止してから、電源プラグをコンセントから抜きます。






お手入れと保管

モーター部、ガード、羽根にほこりが多量に付着すると異常音、振動、モーターの過熱の原因になります。

※こまめにガードや羽根を取りはずし、お手入れをしてください。

警告

 <p>お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く ● けが・ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない ● ショート・感電の原因になります。</p>	 <p>水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない ● ショート・感電・火災の原因になります。</p>
---	--	--

注意

 <p>掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹きつけない ● 変色・変質・破損の原因になります。</p>	 <p>お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない ● 変色・変質・破損の原因になります。</p>
--	---

必ずお守りください

※ガードや羽根を取りはずすときは、ガードを正面に向けておこなってください。
(無理に正面に向けない)


左右の向きをかえるときは、左右自動首振り運転をして正面に向けてください。

上下の向きをかえるときは、運転を停止して羽根が完全に止まってから、モーター部を持って正面に向けてください。

※お手入れのときは、けがをしないようにゴム手袋を着用してください。

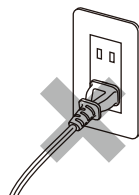
※取りはずすのときは、けがをしないように十分ご注意ください。

警告

 <p>組み立てや取りはずすのときに支柱だけを立てたり、電源プラグをコンセントに差し込まない ● 不安定なため転倒したり、意図せず運転して、破損・けがの原因になります。</p>

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れをしない。

支柱だけを立てない。

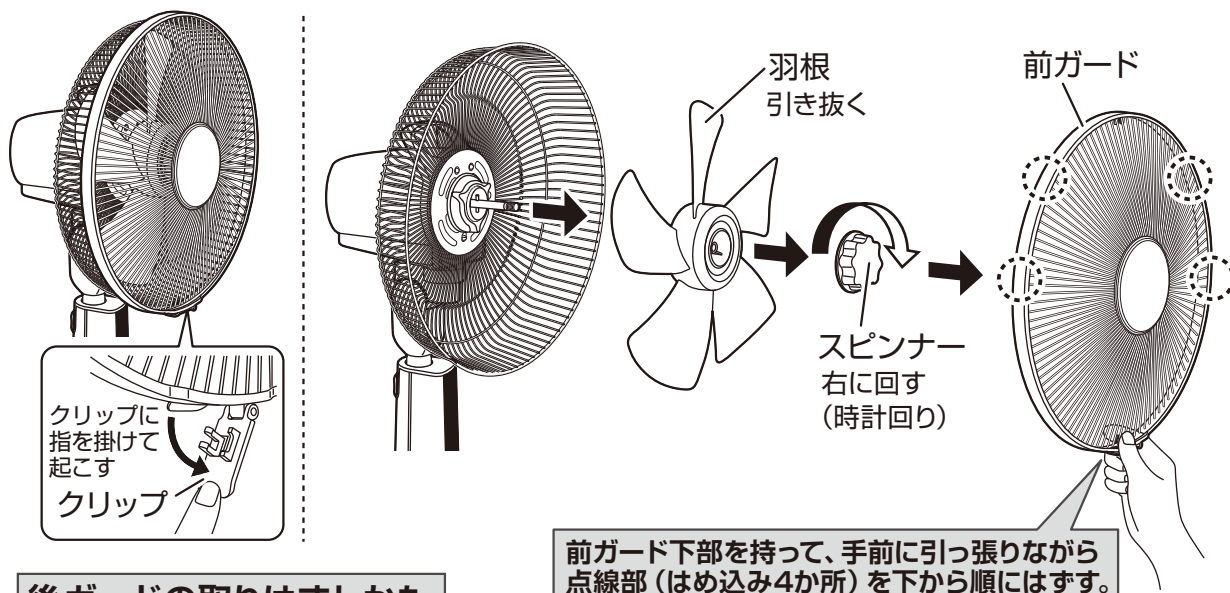


お手入れと保管

前ガード、後ガード、羽根、モーター部

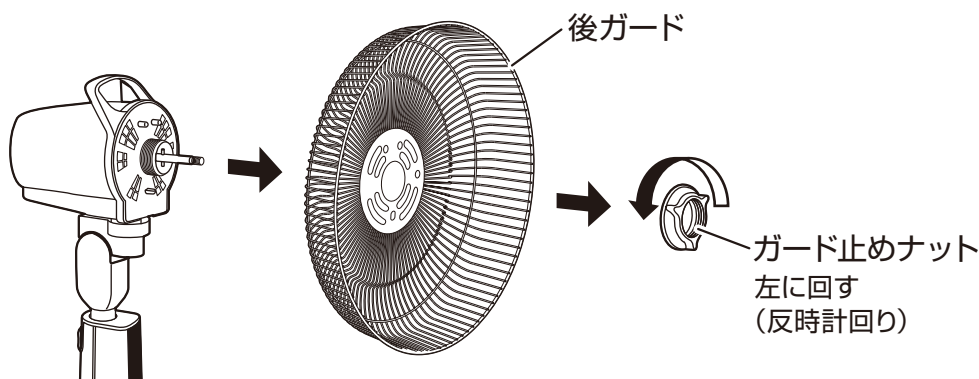
前ガード、羽根の取りはずしかた

- クリップを起こして前ガード、スピナー、羽根の順に取りはずします。



後ガードの取りはずしかた

- ガード止めナット、後ガードの順に取りはずします。



お手入れのしかた

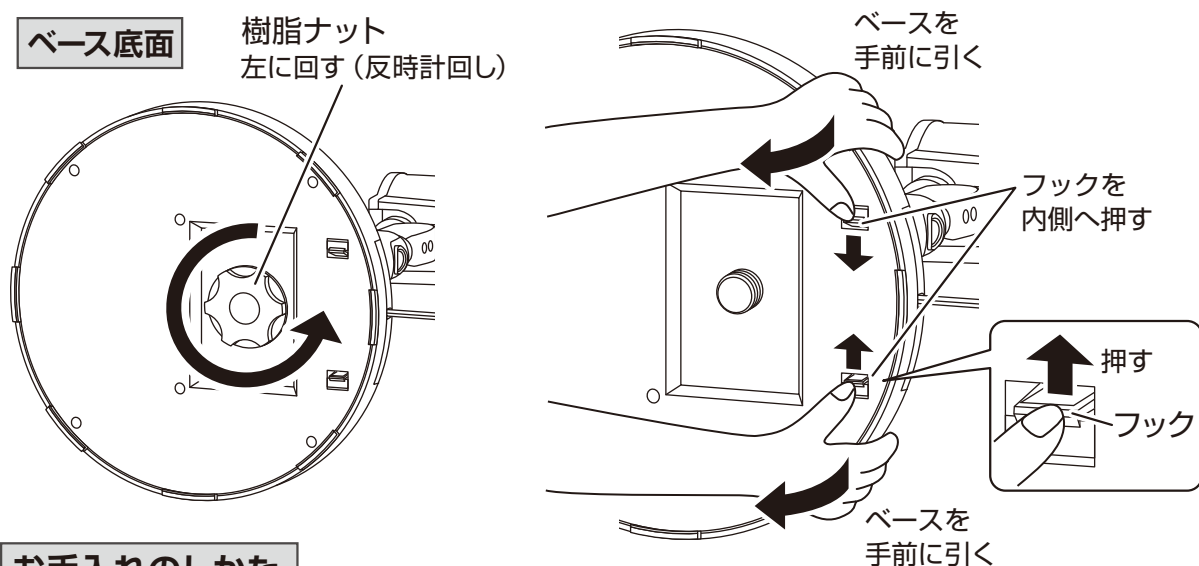
- 掃除機のソフトブラシで、ほこりを吸い取ります。
 - 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
- さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※お手入れ後に使用するときには、7~8ページの「後ガード、羽根、前ガードの組み立て」を参照して、後ガード、羽根、前ガードの順に確実に組み立ててください。

お手入れと保管

ベース、支柱

ベースと支柱の取りはずしかた

- ベース底面の樹脂ナットを取りはずします。
- 支柱のフックを内側へ押しながら、ベースを手前に引いて取りはずします。



お手入れのしかた

- 乾いた柔らかいふきんで、ほこりや汚れをふき取ります。
 - 落ちにくい汚れは、水やぬるま湯で薄めた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってふき取ります。
さらに乾いた柔らかいふきんで、洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。
- ※お手入れ後に使用するときには、5～6ページの「ベースと支柱の組み立て」を参照して、ベースと支柱を確実に組み立ててください。

保管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- 開梱時に取りつけてあった、チューブをモーター軸に取りつけます。(さびの防止)
- お手入れ後は、よく乾燥させ包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。(湿ったまま保管するとカビの発生、異臭、故障の原因になります)

お願い

- ※樹脂ナット、スピナー、ガード止めナットは、紛失しないよう大切に保管してください。
- ※リモコンは、電池を取り出してから保管してください。
- ※電源コードの根元を曲げたり、電源コードや電源プラグに力が加わるような状態で、保管しないでください。
異常発熱・ショート・火災の原因になります。

仕 様

電 源	AC 100V (50-60Hz共用) ※DCモーターを使用
消 費 電 力	23W
製 品 寸 法(約)	幅:355mm×奥行:350mm×高さ:740~950mm
製 品 質 量(約)	3.6kg
コ ー ド 長(約)	1.6m

- 製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更することがあります。
- 扇風機内部でDCに変換しています。

故障かな？と思ったら

※お問い合わせや修理をご依頼される前に、下記をご確認ください。

症 状	原 因	処置 または お知らせ
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？	●電源プラグを根元まで、確実にコンセントに差し込んでください。
	●チャイルドロックが設定されていませんか？	●15ページの「チャイルドロックを設定する」を参照して、チャイルドロックを解除してください。
羽根が回らない 風が出ない	●羽根を逆向きに組み立てていませんか？	●8ページの「羽根の組み立て」を参照して、正しい向きに組み立ててください。
異常な音や 振動がある	●ガードや羽根が確実に組み立てられていますか？	●7~8ページの「後ガード、羽根、前ガードの組み立て」を参照して、ガードや羽根を正しく組み立て、ガード止めナットやスピナーを確実に締めつけてください。
モーター部が 異常に熱い	●羽根、ガード、モーター部にほこりがたまっていませんか？	●掃除機でほこりを吸い取り、お手入れしてください。
リモコンで操作 できない	●電池が消耗していたり、電池の向きが間違っていないですか？	●9ページの「リモコンの準備」を参照して、新しい電池に交換するか電池を正しい向きに、入れなおしてください。
	●リモコン送信部をリモコン受信部に向けていますか？ また障害物はありませんか？	●リモコンで操作できる範囲は、約3mです。 リモコン送信部とリモコン受信部の間に障害物があると、操作できないことがあります。

長期使用製品についてのご注意

長年ご使用の製品は、熱、湿気、ほこりなどの影響により内部部品が劣化し、発煙・火災のおそれがあります。

ご使用中に次のような症状がみられる場合は、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- 回転するときに異常な音や振動がする。(摩擦音、接触音、打音などがしたり、羽根がブレて振動しているなどの状況)
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり、破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

異常があればご使用中止!!

すぐにコンセントから電源プラグを抜いてお買い上げの販売店または本書に記載の「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。

設計上の標準使用期間

製品本体に表示してある【設計上の標準使用期間】は、下記に示す標準的な使用条件の下で使用した場合に安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

環境条件	電 圧	AC 100V
	周 波 数	50/60 Hz
	温 度	30℃
	湿 度	65%
	設 置	本書に基づく組み立て及び設置
負荷条件	本製品の最大定格での運転	
想定時間	運 転 時 間	8h/日
	運 転 回 数	5回/日
	運 転 日 数	110日/年
	スイッチ操作回数	550回/年
	首振運転の割合	100%

製品の故障や劣化は、この条件以外でもさまざまな要因に影響を受けます。標準使用期間に達しない場合でも、上記のような異常がみられた場合にはすぐにご使用をやめ、販売店もしくは「山善 家電お客様サービス係」にご相談ください。また、「設計上の標準使用期間」は「保証期間」とは違い、本製品の無償修理を保証する期間ではありません。保証内容及び期間につきましては本書に添付の「保証書」に記載いたしております。

アフターサービスについて

- この製品は、保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年です。保証期間中の修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理(有料)については、お買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 羽根などのサービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」

ナビダイヤル  0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間：10:00～17:00(土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入のうえ、ご相談ください。

●FAXでの  0120-680-287

●Eメールでの  info_m@yamazen.co.jp

個人情報のお取り扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社はお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

S-210113

MEMO
